

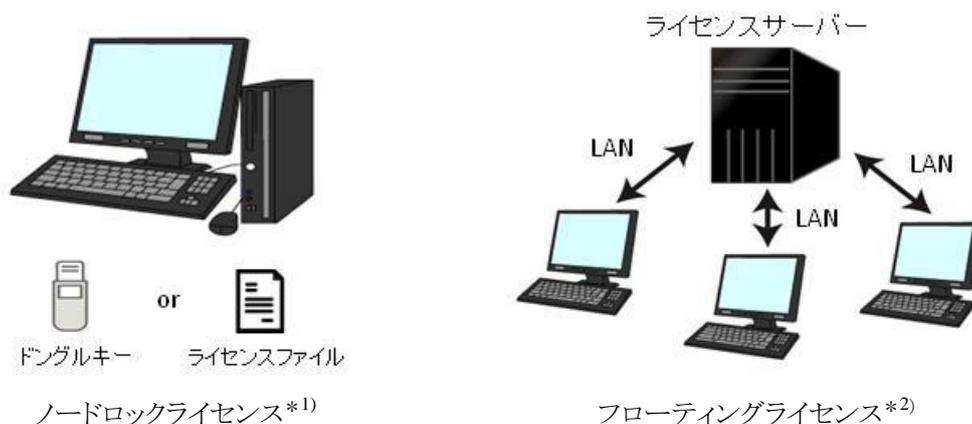
EMSolution フローティングライセンスのリリース

EMSolution のライセンスは、これまでノードロックライセンスでご使用いただいていた。次回(2017年1月)のバージョンアップにてリリースされる r12.0 より、フローティングライセンスをご利用いただけるようになります。

2016年12月8日
サイエンスソリューションズ株式会社

フローティングライセンスのメリット

フローティングライセンスでは、LAN上の任意の計算機にて、複数の EMSolution ライセンスのリソースを共有し、解析できるため、効率向上などのメリットが得られます。



- *1) ドングルあるいはライセンスファイルによるライセンス認証のため利用できるマシンが固定されます。
- *2) LAN上の任意の計算機で使用できます。Web上で使用状況を確認でき、ライセンスを共有できます。

1. モジュールの組み合わせによる解析の自由度増加

Professional パッケージのライセンスに Static パッケージのライセンスを一つ追加することで、解析に自由度が広がります。(次ページの例を参照ください)

2. 並列モジュールのリソース共有

例えば、8 並列の Parallel モジュールが一つあれば、これをネットワーク上の複数のジョブで分割して(4 並列、2 並列、2 並列など)利用できます。

3. 各ジョブに対応したモジュール構成

例えば、フローティングライセンスにはモジュール 1 つ単位でリソースを追加できます。

複数のライセンスのリソースをネットワーク上で共有する事例

ジョブ数2の Professional パッケージのライセンスとジョブ数1の Static パッケージのライセンスを所有する場合の同時実行可能なジョブの例

- Job1: Transient + Motion + Network + Parallel(4)
Job2: Transient + Parallel(2)
Job3: Static + Motion + Network+ Parallel(2)

	ジョブ数	Static	AC	Transient	Motion	...	Parallel
ライセンス1 (Professional)	2	2	2	2	2		8
ライセンス2 (Static)	1	1	0	0	0		0
合計	3	3	2	2	2		8

フローティングライセンスのご利用方法

- ◇ 新たに EMSolution r12.0 以降のライセンスを購入される場合
EMSolution r12.0 以降では、購入時にフローティングとノードロックを選択いただけますので、フローティングライセンスをご購入ください。
ノードロックライセンスをご購入された後でも、フローティングライセンスにアップグレードすることができます。
- ◇ EMSolution r12.0 以前のライセンスを所有されている場合
EMSolution r11.3 までのライセンスには、フローティングライセンスがありません。このため、フローティングとしてご利用するには、フローティングライセンスへのアップグレードが必要となります。詳細はお問い合わせください。

制約条件/注意事項

- 1) フローティングへアップグレードした場合に利用できるのは r12.0 以降のバージョンです。
r11.3 以前のライセンスは、アップグレード時に r12.0 以降のバージョンとさせていただきます。
- 2) 節点数無制限のライセンスが対象です。
- 3) ライセンスの保守契約継続が必要条件です。
保守契約打ち切り時にはフローティングでの使用はできなくなります。
- 4) PSIM module, MATLAB/Simulink はノードロックのみとなります。
- 5) 現在の動作環境(OS)は Windows のみです。Linux では利用できません。
- 6) フローティングライセンス移行後に、全部または一部のライセンスをノードロックに変更すること、また、その逆も可能です。ただし、その際、フローティングライセンスの再発行と、ドングルあるいはライセンスファイル作成のための手数料が発生します。

SSIL SCIENCE SOLUTIONS
INTERNATIONAL LABORATORY, INC.

<問い合わせ先>
サイエンス ソリューションズ株式会社 カスタマーサポート
TEL: 03-3711-8900 E-mail: mailto:em_solution@ssil.co.jp